



© 2024 映画「あまろっく」製作委員会

映画作品を通して性別にかかわらず
“男女が共に生きるためのヒント”
をお届けします。

市民課人権・市民交流係
TEL 25-1126

笑って泣いてロックに生きる ご実家ムービー

「あまろっく」

65歳の父が連れてきた再婚相手は20歳だった！
歳も性格も異なる「ツギハギだらけ」の家族を描くご実家ムービー！

2024年 / 119分 /
監督・原案・企画：中村和宏
脚本：西井史子
出演：江口のりこ、中条あやみ、
松尾諭、中村ゆり、中林大樹、
駿河太郎、笑福亭鶴瓶 ほか

とき 6月13日(土)
《開場》午後1時 《開演》午後1時30分
《上映》午後1時50分～3時49分
※上映前に、はまおぎコーラスに歌唱を披露して
いただきます。

ところ 市民体育館サブアリーナ

定員 300人

託児 先着3人程度(満1歳～未就学児)
※無料、市民課へ申し込んでください。
※託児申込期間 5月25日(月)～6月8日(月)

申込方法 整理券または申込フォームのいずれかの方法で
申し込んでください。

整理券 無料、5月25日(月)より市民課・各連絡所・鳥羽
大庄屋かどやにて配布。なくなり次第終了

申込フォーム 右記QRコードを読み取り、申込フォーム
に必要事項を入力して送信してください。
当日、受付にて代表者氏名を伝えてください
(画面表示不要)。



申込フォーム

申込期間 5月25日(月)～6月10日(水)

ユニバーサルデザインと インクルーシブデザイン

「ユニバーサルデザイン」は、能力・年齢・国籍・性別・障害などの違いを超えて、すべての人が暮らしやすいように製品・建物・環境などをデザインするという考えかたです。たとえば非常口を示すための案内は、視覚的な図記号(ピクトグラム)で示されており、子どもや外国人旅行者にもわかりやすく表現されています。

一方、「インクルーシブデザイン」は、社会に存在する多様な背景や特性を持つ人々を積極的に受け入れ、互いの違いを尊重しながら関係性を築けるようなデザインの考えかたです。社会の中で少数派とされる人たちの視点を包括的に取り入れます。

インクルーシブデザインの例として、触読式時計があり



Vol.245
市民課人権・市民交流係
TEL 25-1126

ます。アナログ時計の針や文字盤に直接触れ、時間を知ることができるものです。昭和14年戦時中に負傷した軍人将校のために触読式時計を宮内庁が支給したことがきっかけで、日本国内で触読式時計が生産されるようになりました。その後、開発が続けられ、視覚障害のあるかたの腕時計や懐中時計として一般に普及しました。

現在では、音声や振動を利用して時間を伝えるタイプの時計や、針のかわりとなる磁力で動くボールを触ることで時間を把握できるおしゃれなデザインの時計が登場しています。

また、技術の進歩により、時間だけでなくさまざまな情報を手に入れやすくなりました。点字を習得するには技術や訓練が必要で、厚生労働省が平成18年に実施した調査によると、点字ができると答えた視覚障害者の割合は12.7%にとどまっています。スマートフォンが普及したことで、読み上げや録音・画像拡大などAIやアプリの機能を手軽に利用することができるようになりました。

選択の幅が広がるのが、誰もが暮らしやすい社会の実現へとつながっているのです。